

学識者等からの参考意見の聴取について

第 20 回アジア競技大会選手村後利用事業について、愛知県及び名古屋市が、契約候補事業者の構成員変更を認めることができるか判断する参考とするため、2022 年 1 月 24 日に、契約候補事業者の評価を行った学識者等（7 名）に変更提案について意見聴取を行い、6 名から変更提案で事業を継続することに同意する旨の意見（1 名は意見を保留）を得ました。

（主な意見）

- ・事業コンセプトは維持されており、提案者が責任を持って守る努力をしている。
- ・イノベーションハブ、産学連携などの要素が新たに加わり、名古屋市の「港北エリアまちづくり将来ビジョン」の方針にも沿っている。
- ・大学や民間研究機関の内容や規模など不確定な部分があるが、代替の企業が土地を購入することとし、提案者が責任を持って事業を遂行する意思を示していることから、一定水準の実現性は認められる。
- ・大学機能については、様々な形態も含め検討し、きちんと実現させてほしい。
- ・目指すところは、当初の提案よりも良い点もある。
- ・計画の見直しは、局部的にとどまらず、必要に応じて見直すべき範囲の検討も含めて行ってほしい。
- ・アジア競技大会の選手村整備に支障がないように、継続して着実に進めてほしい。

【 学識者等名簿 】

（敬称略）

氏 名	所属・役職
内田 俊宏	中京大学経済学部 客員教授
小松 尚	名古屋大学大学院環境学研究科 教授
澤谷由里子	名古屋商科大学ビジネススクール 教授
丹生谷美穂	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 弁護士
福島 茂	名城大学都市情報学部 教授
松本 幸正	名城大学理工学部 教授
成瀬 一浩	公益財団法人 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会 事務局長